



2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 株式会社キングジム 上場取引所 東
 コード番号 7962 URL <https://www.kingjim.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 原田 伸一 (TEL) 03-3864-5883
 四半期報告書提出予定日 2020年10月30日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績(2020年6月21日～2020年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	8,081	11.4	400	884.4	477	318.1	300	971.9
2020年6月期第1四半期	7,252	△0.4	40	△55.2	114	△35.1	28	△69.3

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 434百万円(-%) 2020年6月期第1四半期 △64百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	10.57	10.52
2020年6月期第1四半期	0.99	0.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第1四半期	28,768	22,078	76.4	772.70
2020年6月期	28,051	21,910	77.7	766.82

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 21,971百万円 2020年6月期 21,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	ー	7.00	ー	10.00	17.00
2021年6月期	ー				
2021年6月期(予想)		7.00	ー	10.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年6月21日～2021年6月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	7.9	500	362.7	650	153.9	450	180.7	15.83
通期	35,000	4.6	1,270	3.0	1,490	0.0	1,030	△4.8	36.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年6月期1Q	32,459,692株	2020年6月期	32,459,692株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年6月期1Q	4,024,567株	2020年6月期	4,037,479株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年6月期1Q	28,422,634株	2020年6月期1Q	28,422,404株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による国内外の経済活動の縮小により景気は悪化し、厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループでは、継続して感染予防策をとることでお客様や従業員の安全を図りつつ、新たな需要を獲得できるように、積極的な新製品投入を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、子会社である(株)ぼん家具や(株)ラドンナの売上高が好調に推移したことや、ウインセス(株)を連結の範囲に含めたことにより、売上高は80億8,194万円（前年同期比11.4%増）となりました。利益面では、売上高の増加や、売上原価率と販売費及び一般管理費率が共に減少したため、営業利益は4億48万円（前年同期比884.4%増）、経常利益は4億7,786万円（前年同期比318.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億45万円（前年同期比971.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 文具事務用品事業

ステーションナリーにおきましては、ゴムの伸縮により簡単にファイリングができる「サンドイット」やパーティションとしても使える「小さくするためのワイドカッターマット」を発売いたしました。

電子製品におきましては、“手書き”の良さを追求したデジタルノート「フリーノ」や日付と曜日がひと目でわかる「デジタル日めくりカレンダー」、押すだけで周囲に危機を知らせることができる「呼出し&防犯ブザー」を発売いたしました。

当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めたウインセス(株)では、コロナ禍での需給のひっ迫に対して、主力である電子部品業界向けの手袋の増産に注力してまいりました。また同社では初めて、マスクの量産を開始いたしました。

この結果、ステーションナリーでは主力の厚型ファイルの販売減等により前年割れとなりましたが、電子製品では新製品が好調であり、ウインセス(株)が加わったこと等もあり、売上高は60億1,042万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は1億7,206万円（前年同期比81.7%増）となりました。

② インテリアライフスタイル事業

(株)ぼん家具では、楽天市場・Amazon・Yahoo!ショッピングのEC主要モールに加えて、PayPayモールへも参加し、主力の収納家具を中心に拡販してまいりました。(株)ラドンナでは、人気の「Toffy」ブランドからキッチン家電「Toffy 電子レンジ」及びToffy Beauty「LEDトリプルミラー」「コスメティックシェーバー」等を発売し、ラインアップ拡大を図りました。またAmazonへの自社出店を含め、コロナ禍における巣ごもり需要の高まりで好調なネット通販への販路拡大を図りました。(株)アスカ商会では、オフィスや公共スペースに多用されるグリーン商品の充実を図るとともに、好調な観葉植物のラインアップを強化し、拡販してまいりました。またドライフラワーとプリザーブドフラワーを組み合わせ使用した新ブランド「SOMU(ソーミュー)」を立ち上げ、エンドユーザー向け商品の拡充を図りました。

この結果、(株)ぼん家具では巣ごもり需要による収納用品が好調に推移し、(株)ラドンナではキッチン家電が好調のため、売上高は20億7,152万円（前年同期比47.0%増）、営業利益は2億2,050万円（前年同期は6,093万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して7億1,686万円増加し、287億6,841万円となりました。これは主に、ウインセス㈱を連結の範囲に含めたことにより関係会社株式8億3,000万円が減少した一方、現金及び預金が4億1,543万円、商品及び製品が7億4,555万円、株価の持ち直しにより投資有価証券が1億9,133万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して5億4,922万円増加し、66億9,041万円となりました。これは主に、運転資金需要として短期借入金が3億2,000万円増加したことや、ウインセス㈱の1年内返済予定の長期借入金3,977万円と長期借入金1億3,993万円を連結の範囲に含めたことによる増加であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して1億6,764万円増加し、220億7,800万円となりました。これは主に、利益剰余金が第72期期末配当金の支払いにより2億8,422万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益3億45万円の計上により増加し、株価の持ち直しによりその他有価証券評価差額金が1億2,061万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月31日に公表いたしました2021年6月期第2四半期(累計)の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,644,022	6,059,454
受取手形及び売掛金	4,656,058	4,374,117
商品及び製品	6,390,082	7,135,634
仕掛品	415,739	472,354
原材料及び貯蔵品	1,238,769	1,332,226
その他	459,217	537,874
貸倒引当金	△4,395	△6,444
流動資産合計	18,799,495	19,905,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,474,873	5,929,923
減価償却累計額	△3,329,830	△3,627,170
建物及び構築物(純額)	2,145,043	2,302,753
機械装置及び運搬具	2,609,055	2,761,598
減価償却累計額	△2,314,531	△2,452,506
機械装置及び運搬具(純額)	294,524	309,091
土地	1,526,984	1,588,784
建設仮勘定	43,249	47,731
その他	2,991,565	3,091,217
減価償却累計額	△2,695,681	△2,783,508
その他(純額)	295,883	307,708
有形固定資産合計	4,305,685	4,556,069
無形固定資産		
その他	488,162	496,550
無形固定資産合計	488,162	496,550
投資その他の資産		
投資有価証券	1,995,882	2,187,216
関係会社株式	830,000	—
退職給付に係る資産	1,033,702	1,045,468
繰延税金資産	151,196	135,504
その他	450,659	445,574
貸倒引当金	△3,232	△3,181
投資その他の資産合計	4,458,208	3,810,581
固定資産合計	9,252,056	8,863,201
資産合計	28,051,551	28,768,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,214,206	2,352,416
短期借入金	850,000	1,170,000
1年内返済予定の長期借入金	—	39,774
未払法人税等	379,178	128,458
未払金	700,385	702,553
役員賞与引当金	24,729	1,750
その他	828,466	896,863
流動負債合計	4,996,966	5,291,815
固定負債		
長期借入金	—	139,935
繰延税金負債	437,158	534,353
退職給付に係る負債	420,247	428,548
資産除去債務	21,315	21,462
その他	265,500	274,296
固定負債合計	1,144,222	1,398,596
負債合計	6,141,188	6,690,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,978,690	1,978,690
資本剰余金	2,383,776	2,382,684
利益剰余金	21,190,651	21,223,978
自己株式	△3,568,021	△3,556,620
株主資本合計	21,985,097	22,028,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	432,086	552,697
繰延ヘッジ損益	△760	△597
為替換算調整勘定	△494,491	△499,069
退職給付に係る調整累計額	△127,205	△109,806
その他の包括利益累計額合計	△190,370	△56,776
新株予約権	109,292	98,970
非支配株主持分	6,343	7,079
純資産合計	21,910,363	22,078,007
負債純資産合計	28,051,551	28,768,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月21日 至 2019年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月21日 至 2020年9月20日)
売上高	7,252,821	8,081,948
売上原価	4,467,060	4,827,510
売上総利益	2,785,760	3,254,437
販売費及び一般管理費	2,745,078	2,853,956
営業利益	40,682	400,481
営業外収益		
受取利息	2,687	2,914
受取配当金	34,982	34,920
為替差益	4,833	—
受取賃貸料	38,647	38,008
その他	7,388	31,422
営業外収益合計	88,539	107,265
営業外費用		
支払利息	829	1,660
為替差損	—	15,829
賃貸収入原価	12,128	12,009
その他	1,970	384
営業外費用合計	14,927	29,884
経常利益	114,294	477,862
特別利益		
固定資産売却益	222	—
特別利益合計	222	—
特別損失		
固定資産売却損	510	—
固定資産除却損	8,815	143
特別損失合計	9,325	143
税金等調整前四半期純利益	105,191	477,719
法人税、住民税及び事業税	28,782	122,578
法人税等調整額	48,378	53,950
法人税等合計	77,161	176,529
四半期純利益	28,030	301,190
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	735
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,030	300,454

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月21日 至 2019年9月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月21日 至 2020年9月20日)
四半期純利益	28,030	301,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,197	120,610
繰延ヘッジ損益	3,246	162
為替換算調整勘定	△82,142	△4,578
退職給付に係る調整額	10,885	17,398
その他の包括利益合計	△92,207	133,594
四半期包括利益	△64,177	434,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△64,177	434,048
非支配株主に係る四半期包括利益	—	735

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年6月21日 至 2019年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,843,940	1,408,881	7,252,821	—	7,252,821
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,772	56,376	81,148	△81,148	—
計	5,868,712	1,465,257	7,333,969	△81,148	7,252,821
セグメント利益又は損失(△)	94,688	△60,939	33,749	6,932	40,682

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 6,932千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年6月21日 至 2020年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	文具事務用品 事業	インテリア ライフスタイル 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,010,423	2,071,525	8,081,948	—	8,081,948
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,667	43,201	59,868	△59,868	—
計	6,027,090	2,114,726	8,141,817	△59,868	8,081,948
セグメント利益	172,063	220,506	392,570	7,910	400,481

(注) 1. セグメント利益の調整額 7,910千円は、セグメント間取引消去に伴う調整等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)の仮定について重要な変更はありません。